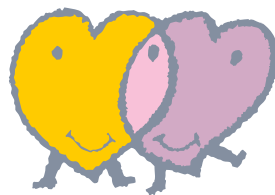


ハートフル かみす



● Feb. 2008 ●

Vol. 6



ブラウニースティック

PHOTO

**「お父さんとお菓子づくりは初めて
だけど、食べるのが楽しみだなァ」**
—地域子ども教室が2月9日(日)うずも
コミュニティセンターで行われました。
当日は、軽野小学校の親子が、お菓子づ
くりチャレンジ。—

CONTENTS

- 特集：ワーク・ライフ・バランスって何？ … P2～3
- ハートフルインタビュー「父親」を考える … P4
- 父親であることを楽しもう！ …………… P5
- 輝く女男(ひと)たち …………… P6
- お婆ちゃんのひとこと・おすすめ本 …………… P7
- 風景・編集後記 …………… P8

〈特集〉

ワーク・ライフ・バランスって何？

ワーク・ライフ・バランスとは・・・

だれもが、仕事や家庭、地域生活、個人の趣味やスキルアップなど、さまざまな活動を自分の希望するバランスでできることです。日本ではワーク・ライフ・バランスの大切さが認識され始めたばかりですが、海外では国や企業を中心にさまざまな取り組みが行われています。

今、働き方をめぐってさまざまな問題が生じています。例えば、
 ①仕事と家庭の両立が困難
 ②自己啓発や地域活動への参加が困難
 ③長時間労働が心身の健康に悪影響を及ぼしている

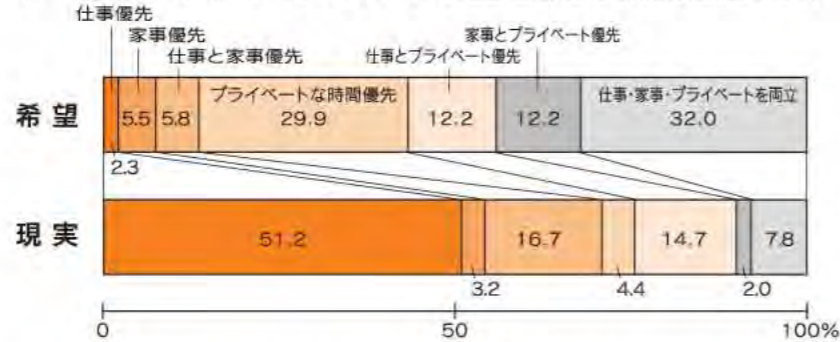
団塊の世代が介護される時代に入ったとき、介護と仕事はどうしますか？
 リストラや倒産など、何かあったとき、すぐ次の就職先を見つけれられますか？働きながら学ぶ時間はありますか？
 心身の疲労の蓄積は、不慮の事故や過労死を招きかねません。うつ病などの精神疾患も増えています。また少子高齢化で労働力不足も懸念されています。

今までのような「長時間労働」「仕事だけ」では、生活が成り立たなくなっています。

企業にとっても、ワーク・ライフ・バランスを推進し、働きやすい職場環境を作ることにより優秀な人材を確保・定着させることができます。また従業員の仕事への

なぜワーク・ライフ・バランスが大切なのか？

ワーク・ライフ・バランスの希望と現実 (既婚有職男性 単位%)



(資料)内閣府:少子化と男女共同参画に関する専門調査会「少子化と男女共同参画に関する意識調査」平成18年より

既婚有職男性の32%が「仕事・家事・プライベートの両立」を希望。しかし現実には、5割以上の方が「仕事優先」になっており、希望と現実に大きな差がある。

意欲やモラルが向上し、結果的に生産や業績アップも期待できるのです。ワーク・ライフ・バランスは一人ひとりのライフスタイルによって違いますが、あなたのワーク・ライフ・バランスを見直して、「豊かな人生とは何なのか」「自分が何を大切にしたいのか」「一度考えてみませんか？」



—ドイツ ホームステイ先にて—

ドイツ・ホームステイでみた「ワーク・ライフ・バランス」

レポート 志水英子

昨年の秋、海外研修でドイツを訪れた。ホームステイ先のホストファミリーにみた「ワーク・ライフ・バランス」を紹介します。

★ ご主人の趣味は、軽飛行機の操縦。奥様の趣味は、ボランティア。ドイツは外国からの移住者が多く、インターナショナリズム（国際主義）。地域の中で外国人が暮らしやすいように奥様がサポートをしている。好きなこと、やりたいことを楽しみながらスキルを向上させ、趣味をビジネスにする合理性。

★ 生活は質素で無駄がない。電灯は必要な分だけしか点けない、バスタブに入るのは週に1度、シャワーで済ませる。時間や燃料を沢山使う料理は作らない。しかし、食事の時間はゆっくりと。週末は家族や友人と、郊外の別荘で自然を楽しむ。

★ ご夫妻は60歳代後半、普段からウォーキングなどで足腰を鍛えているらしく、観光案内をしてくれたが、私はついていくのがやっとで、息が上がってしまった。

★ お互いの時間に理解と距離感を保ちながら、本当に仲が良い。レディファーストのお国柄は、男性が食事の準備を手伝う、後片付けも男性の仕事、家事はお互い手の空いたほうがする。ご主人が朝一番に焼きたてのパンを買いに行き、コーヒーを入れてくれる。これ日常！ごく自然にこなしている。

★ 若いうちは、男性も女性も仕事もち、家事も育児も平等にする。そして、税金や年金をしっかり納め、老後は豊かな社会保障の中で自分ができる社会貢献を楽しみながらする。

GEM*の高いドイツでは、女性にも男性にもワーク・ライフ・バランスのとれた生活を見ることができた。

*GEM:ジェンダー・エンパワーメント指数(Gender Empowerment Measure)

女性が政治・経済活動に参加し、意思決定に参加できているかを調べた指標【世界75カ国中…ドイツは9位、日本は42位(2006年)】



父親であることを楽しもう!

ちから

さて、あなたの **パパ** 力は?

Q1. 一歳未満児の離乳食に不適切とされている食材と、それに含まれる可能性のある菌の組み合わせは、次のうちどれでしょうか?

- 1) ハチミツ・ポツリヌス菌
- 2) チーズ・サルモネラ菌
- 3) ヨーグルト・ピフィズス菌
- 4) ブルーン・黄色ぶどう球菌

Q2. 平成16年度に配偶者が出産した男性のうち、平成17年の10月1日までに育児休業を取得した人の割合は何%でしょうか?

- 1) 0.50%
- 2) 2.50%
- 3) 5.00%
- 4) 7.50%

Q3. 家計支出に占める子育て費用の割合を一般的に何というのでしょうか?

- 1) エンジェル係数
- 2) ジニ係数
- 3) エンゲル係数
- 4) ホンゲル係数

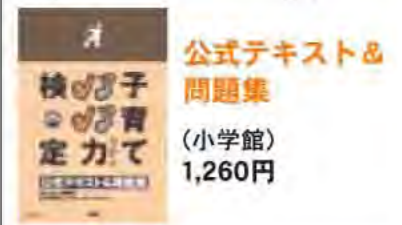
(★答えは、7ページ下)

もっと問題にチャレンジしてみたい人はこちら

第1回子育てパパ力検定
2008年3月16日(日)開催

夫婦・カップル大歓迎!

主催者: NPO法人ファザーリング・ジャパン
<http://www.kentei-uketsuke.com/papaken.html>



子育てパパ力検定
ちから
スタート!!

社会が大きく変化し、これまでの育児や父親のあり方が大きく問い直される時期にきました。父親自身も自らの生き方を、企業や社会にゆだねるのではなく、自らが主体的に選択し作り上げたいという思いを持つようになりつつあります。その最も基本的な欲求が子育てであり、意味のある父親になることであると思っ

しかし残念ながら長きに渡り、育児の場から遠ざけられてきた男性が、いきなり育児ができるわけありません。男性が自発的に、愉快地に、育児や家族と関わるためには、強い決心と人生のギアチェンジが必要です。父親が自ら主体的に育児に関わりたいという思いを形にし、そのキッカケになるのがこの「パパ検」なのです。

めざせ!! 子育ての達人

子どもと一緒に生活を楽しむパパを応援します。

パパサウルス
PaPa Saurus

毎週月曜・夜10時50分~11時00分
(再)日曜・朝10時50分~11時00分
NHK総合テレビ

パパサウルスの本ができました!→

Family

「子供を元気にする、親も元気になる」ための父親スキルを追求。家庭を上手にマネジメントする方策とは!

日経 Kids+

「遊び」「学び」「健康」を柱に、生活のすべてがテーマ。パパとママが子どもと一緒にOFF生活を楽しむための雑誌。

ハートフルインタビュー

「父親」を考える

かみす市民フォーラムで父親ボランティアへの想いを語り、子どもや地域に関わり続けてきた熱田幸司さんに、父親像についてうかがいました。



熱田 幸司さん 大野原在住

「父親ボランティア」を立ち上げようと思ったきっかけは?

自分が子どもにしてあげられることはないかと考え、1歳半くらいから小学校入学まで毎朝紙芝居を読んであげてたんです。24歳の時から学校や児童館、幼稚園に着ぐるみを着て紙芝居の読み聞かせにも行っていました。

小学校に入ると、子どもが不登校になりまして、その時、父親って何をしてあげられるだろうと思いました。同年代のお父さん方と子育てや学校に協力できるようなボランティア組織をつくって、何か一つでも子どもたちのためにやってあげられないかと思ったんです。

なかなかお父さんが集まらなかったのですが...

同年代のお父さん方についていうと、やっぱり仕事が忙しい時期でした。お酒の席には来てくださるけど、「子どもたちのためにボランティアやろうよ」ってことになると、少なくなってしまうんです。でも、来てくれる人は来てくれる。確かに仕事は大変で忙しいですけど、子どもたちのために時間を取って、目を向けて頂けないかということはずっと呼びかけていきたいなと思っていました。

活動をして良かったことや支えになったことは?

読み聞かせボランティアの時は、子どもたちの純粋な目ですね。本当に真剣に聞いてくれる。子どものエネルギー、純粋な面が一番の活動の支えになります。

自分がエネルギーをもらえるのです。

子どもと関わりたい気持ちがあっても仕事が忙しいという声やそのような社会をどう思いますか?

一日のうちで、全く休み時間がない方ではないと思うんですよ。ちよつとした時間をみつけて子どもと関わる。「大事な何か?」と電話一本いれることもいいんじゃないかと思えます。仕事を放棄してまで関わるとは言っていないのです。私も実働25時間勤務というものをやったんです。家庭や子どもをたいぶおろそかにしたと思います。その時、経営者も今の日本の働き方、人の使い方、それを根本から考えていくべきと感じました。日本社会を変えるには、経営者の男女共同参画への理解が本場に不可欠になりますよ。

中には、仕事が趣味、生きがいというお父さんいらっしゃいますか?

そういう時期があっても良いと思いますが、仕事に没頭しても、家に帰ったら家族と話す時間を持ちなさいよ、ということ。話し合うことで、理解をつないでいく。

人生には、流れがある。仕事がおもしろい時って、体力がある時期ですね。でも、みんな歳をとってペースが落ちてくるし、落とさなくては行けない。そういうことを考えていくと、何を次世代に伝えて、何を残していくのか考えなくちゃいけない時期がくると思うのです。

今まで、父親の役割は主に経済的に家庭を支えることでしたが、これからの時代は何だと思えますか?

「家庭の創造」なんじゃないですかね。まさに「男女共同参画」。夫婦が、お互いに何を理解し合って家庭を作っていくかです。子どもたちについていうのは、ある時期をしつかりみて、家庭で育ててあげれば、外にいってもそのまましっかりとい子になっていくと思うのです。男って、プライドがね。私の年代ぐらいいまでだと、特に。男は外で働いて、お金を持ってきて、家で休むもの(笑)。でも、今は、日本の社会全体が高度経済成長から「ワーク・ライフ・バランス」を考える時期にきているんですね。パブル崩壊やリストラなど、社会が変わっているという事は、家庭も変わるといことなので、その辺を家庭で話し合いをしていかないと難しいのかな。

父親も子どもに関わる時期が必要。仕事をおろそかにするのはなくてね。その時期だけ、その時だけ、ポイントをね。子どもと関わっている力強い父親像をね、子どもに見せなくちゃいけない時期というのがあるのではないのでしょうか。



感じた！気づいた！男女共同参画社会
 ハートフルお婆ちゃんの「ひとこと」のコーナー



「疲れたー」「めんどくせー」
 子どもたちは、ストレスでいつべえだ。
 我慢がでねえ・すぐあきらめる・キレやすい・
 そんな子は、睡眠不足が原因がもよお！
 1時間早く寝る、朝ごはんを家族と一緒に食べる。
 これがなかなかできねえ。
 母ちゃんと父ちゃんが協力して、
 粘り強くつづげることだあ。
 春はもうすぐそこだ！
 インドアからアウトドアの季節だ。
 子どもと一緒に、
 テレビのない時間の過ごし方を
 やってみるのもいいどお。
 育児は、育自って云うべ、
 親の成長が、子どもの成長！
 新年度・新学期は、
 子どもにとって
 「希望の春」になると
 いいなあ。



(キャラクターデザイン：Fためかわ)

輝く女男たち

野口栄美子さん 深芝在住



女性と仕事

「最初の仕事は洋服屋に勤めて、それから父が建ててくれた喫茶店を姉と二人で

好奇心が満開

共同経営。その後レストランに10年、現在のコンビニは5年目です」と語る野口さんは3世代同居。専門学校の講師のご主人、高校生の息子さんと娘さん、お姑さん、そして、義姉さんの6人家族。喫茶店にくるお客さんの一人だったご主人とは、小学校から高校まで

家族生活

幸せな結婚生活の秘訣をたずねると、「夫は結婚当初から協力的で、家のことも仕事のことでも理解してくれました、何より姑と義姉が私たちの結婚を後押しして

社会活動に関わって

「女性の会」の本部役員を受けて2年目の野口さんは、「神栖地区の東部、中部、西部にそれぞれ支部があり私の西部地区は現在、4支部に減ってしまいました。若い人たちだけでなく、年配の方たちもこの会に関心を失っていくのは、行事をこなすのが大変だからでしょうか。地区で横のつながりは大切だと思っております」と、本部役員をやってみて支部との連携が難しいことに気がついたそうです。昨年のレインボーフェスティバルでは司会を務め、「行事の準備など忙しいけど、結構、楽しいですよ。今はいろんなことをやってみたくて、自分探しのかな」と、内に秘めた好奇心が今にもはじけそうな、野口さんでした。野口さんは「私なんかよりもっと輝いている先輩方が沢山いるのに・・・」と謙遜されていました。次世代を担う若手の女性に期待したいと思ったのが、率直な感想でした。

おすすめの本

今回は特集にちなんで
 ワーク・ライフ・バランスの本を紹介します！

『エンドレス・ワーカーズ
 ～働き過ぎ日本人の実像～』
 小倉一哉著
 日本経済新聞出版社
 ※(中・ラ/366ハ)

日本人の長時間労働が引き起こすワーキング・ブア、過労死と自殺、サービス残業と年休消化などの問題とその原因をぼう大なアンケート調査とデータから丁寧に分析し、今日の日本の労働構造の実態を明らかにしています。

『ワークライフバランス入門
 ～日本を元気にする処方箋～』
 荒金雅子・尾崎恭弘
 西村智編著
 ミネルヴァ書房
 ※(中・ラ/366フ)

日本に元気がない。個人、企業、そして社会が夢と希望をもっていきいきとするための処方箋はあるのだろうか？ その具体策としてワーク・ライフ・バランス(仕事と私生活のバランス)を紹介しています。ワーク・ライフ・バランスの基本的な考え方や取り組みのヒント、父親にとってのワーク・ライフ・バランスや個人が実践するためのスキルが書かれています。

※ 中=中央図書館 ラ=うずも図書館 矢=矢田部公民館

編集委員

「一年を振り返って」

取材をとおして、市民の皆さんとの出会いを楽しませて頂きました。情報誌は市民の皆さんのコミュニケーションのツールです。共に活用しましょう。(N・T)

ハートフルかみすの編集に携わり、自身の生活や地域社会の中で、男女共同参画社会の形成に真剣に向き合い、考えることができました。相手の立場に立ってどこまで誠実に思いやれるか、そんな人間の和を広げて行きたい。(E・S)

文章を書いたり、挿し絵を描いたり、構成を考えたり、学生の時以来の作業に新鮮さを感じました。いろいろな人の出会いと、メンバーと部屋にこもっての編集作業が一番の思い出です。(M・S)

出会いと学びの一年でした。市民のみならずへ有益な情報を届けたいとがんばってきましたが、一番勉強できたのは私自身だったのでと感じています。(Y・F)

神栖市地域女性連絡協議会

昭和31年に「婦人会」として発足し、神栖・波崎が合併した平成18年に「女性の会」から現在の名称になる。

- ① 魅力ある会となるための活動理念にあった自主活動の推進
- ② 地域の基盤団体としての組織の強化
- ③ 会員の資質向上のための生涯学習の推進

以上3本柱が、女性の自立と社会参加を図る活動である。

■問合先：神栖市中央公民館 ☎ 0299-90-5500



風景

知らなかったこんな場所、
まだ行ってなかったあんな所。
散歩でつけた素敵な景色。
そんな市内の様子を紹介します。



かもめ公園

神栖市最東端に位置する『かもめ公園』。冬晴れの寒い日。ジョギングを楽しむ人や、釣りをする人も。『かもめ公園』から遠く犬吠の灯台が望める。「ここからの眺めがいいからね～」と、銚子から景色を見に来る人もいる。季節を問わず、子どもから大人まで、多くの人を楽しんでいる。



クジラのモニュメント



かもめ公園から犬吠埼を望む



かもめの屋根の休憩所

編集後記

今年一番の寒さ、この冬一番の冷え込み、2008年は、
そんな日が続いて…。

「ハートフルがみす」を、男と女（ひととひと）との、あつ
たがーい ♥♥ 心の温もりが、伝えられる紙面にできるよ
う、ガンバリマス！



皆さんの声をお寄せください。

女性と男性がともに手を取りあって、新しい地域づくりに活躍されている方やグループ、また、とりあげてほしいニュースなどをお寄せください。みなさんからのご意見をお待ちしています。

